

## 令和3年度 第2回 くるめ支え合うプラン推進協議会 議事要旨

## 開催要領

- 1 日時 令和3年12月24日（金） 14時30分～16時00分
- 2 会場 久留米市総合福祉センター（2階大会議室）
- 3 出席者 委員18名  
江頭委員、松延委員、高尾委員、坂井委員、縄崎委員、堤委員、橋本委員、津野委員、藤野委員、河口委員、村井委員、森山委員、刈茅委員、濱崎委員、窪田委員、吉田委員、佐藤(寿)委員、田端委員
- 4 欠席者 委員7名  
佐藤(美)委員、矢野委員、原口委員、高田委員、菊池委員、永野委員、渡邊委員
- 5 傍聴者 なし

## 次第及び議事要旨

- 1 開会
- 2 報告事項
  - (1) 令和3年度 第1回 協議会 議事要旨
  - (2) 再犯防止に関する矯正施設との意見交換について

## 【参加者感想等】

委員：刑法犯の検挙者数は減っているが、再犯率は高い状態で推移している。再犯者の中には、複合的で複雑に絡み合った生きづらさを抱えた人がいる。くるめ支え合うプランや重層的支援体制整備事業の必要性を再認識した。

入所者の中には、経済的に恵まれているが、心が乾いている人もいる。本人やその家族が変わるためには、色んな立場の人や団体が熱心に関わることが大事だと感じた。

会長：受刑者は、黙々と作業をしているが、社会復帰という視点では、受刑者同士の関わりや炊事・洗濯等の自活の機会があっても良いのではないかと感じた。

筑紫少女苑は、多くの支援者が愛情をもって少女たちに関わってお

り、多感な時期の少女たちにとって、立ち直りやすい環境にあるのではないかと感じた。

### 3 協議事項

#### (1) 重層的支援体制整備事業について

○ワークショップ形式で意見交換を実施（内容は別紙参照）

事例1：高齢女性で認知症が疑われる事例

事例2：親と子2人の4人世帯で、子が家事等を担っている事例

### 4 その他

○地域福祉マガジン グッチョ紹介

○次回会議は年度内に改めて案内

### 5 閉会